



越辺川 (仲町)



特集Ⅱ  
水害に強くなる



毛呂川 (唐沢)



越辺川 (津久根)

写真・平成28年8月22日撮影



三喜橋 (古池・堂山)

## 今年7月は全国各地で大雨被害が...

7月5日から福岡県朝倉市や大分県日田市など九州北部を襲った記録的大雨による被害は、新聞やテレビのニュースで何回も報道され、みなさんの記憶にも新しいことと思います。原因は台風第3号と活発な梅雨前線による集中豪雨によるもので、朝倉市では1時間に129・5ミリを記録。道路の冠水や河川の氾濫、土砂災害など、甚大な被害をもたらしました。

そのほかにも、7月5日に大雨特別警報が発表された島根県をはじめ、新潟県、石川県、茨城県、長野県、愛知県、秋田県、北海道など、今年7月だけでも全国各地で大雨に見舞われました。

## 去年は越生町でも大雨が降りました

昨年8月22日の台風第9号は関東に上陸し、越生町でも午前11時すぎから激しい雨が数時間にわたって降りました。午後1時30分には唐沢地内で道路が冠水、1時45分には三喜橋で越水するほどでした。

午前11時30分には越生町に土砂災害警戒情報の発表を受け、町は、避難準備情報の発令と避難所（中央公民館・梅園小学校体育館）を開設。中央公民館に5世帯11人、梅園小学校に12世帯40人が避難しました。

越生水防団員をはじめ地域住民の協力により、大きな被害が起きませんでした。しかし、多くの住民のみなさんが大雨の危険性を実感したのではないのでしょうか。

## 命を守る行動を、家族で確認しましょう

生活圏内に山があり川があるのが、越生町の特長です。それゆえに、台風や豪雨などの自然災害が加われば、平穏な生活を破壊する脅威となります。

日頃から災害への備えをしますか。みなさんの周りには危険は何ですか。

今月号では、台風や豪雨の多いこの季節、災害前に押さえておきたい、日頃の備え、大雨時の情報収集、災害時の避難行動について取り上げます。水害対策を家族で確認しましょう。

越生町には土砂災害の危険箇所が 146 か所

# 大雨や台風で「土砂災害」も危険が高まる

### 土石流

山腹や谷底の土砂や岩石などが集中豪雨などによって一気に下流へと押し流れ出る現象。



#### 前兆現象

- 山鳴りがする
- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- 降雨が続くのに川の水位が下がる

### 地すべり

緩やかな斜面で、滑りやすい地層に雨水などがしみ込み、その影響で地面が動き出す現象。



#### 前兆現象

- 地面のひび割れや陥没が発生する
- 崖や斜面から水が噴き出す
- 地鳴りや山鳴りがする
- 樹木が傾く

### がけ崩れ

雨や地震などの影響によって土の抵抗力が弱まり突然斜面が崩れ落ちる現象。



#### 前兆現象

- 崖にひび割れができる
- 小石がばらばら落ちてくる
- 崖から水が湧き出る
- 湧き水が止まる・濁る
- 地鳴りがする